






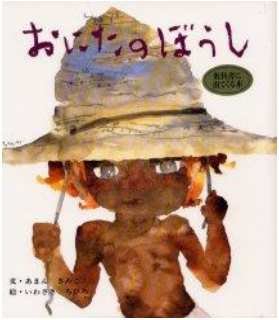
おすすめ児童書2月

啓林堂書店 外商部
 担当 森川・蔵田・渡辺
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
 啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>でこちゃん 作・絵 たちだのぶこ ¥1,188</p>
	<p>ぼとんぼとんはなんのおと 作 神沢利子 絵 平山英三 ¥864</p> <p>日曜日、お母さんに髪の毛を切ってもらったでこちゃん。前髪を切りすぎて、でこちゃんがおでこちゃんになってしまっ。 「幼稚園に行きたくない」 するとお姉ちゃんがすてきなおまじないをかけてくれました。物語だけでなく、商店街に忍者がいたり・・・いろいろ楽しめます。</p> <p>PHP研究所 : 1999年 発売</p> <p>穴の中で冬ごもりをしている双子のこぐまたちが、お母さんにたずねました。 「かーんかーんってなんのおと？」 「ほっほーほっほーってなんのおと？」 「ぼとんぼとんってなんのおと？」 春の足音が聞こえてくる絵本です。</p> <p>福音館書店 : 1985年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>みかんのひみつ 監修 鈴木伸一 写真 岩間史朗 ¥1,080</p> <p>写真絵本です。おもしろいです。身近なみかんについて本当に詳しく描かれています。みかんの皮をどンドンむいていくと・・・ひと切れのみかんには270粒もつまっているとか!! 確かめてみたい人、挑戦してみませんか？</p> <p>ひさかたチャイルド : 2007年 発売</p>
	<p>おにたのぼうし 文 あまんきみこ 絵 いわさきちひろ ¥1,080</p> <p>節分の夜、おにたは角をかかす古いむぎわらぼうしをかぶって、豆のにおいのしない家をさがしました・・・。「人間っておかしいな。鬼にもいろいろあるのにな。」 おにたのひそやかな行動と、つぶやきがしみこんできます。じっくり読んでみたい絵本。</p> <p>ポプラ社 : 1969年 発売</p>